

◎ 事業報告書

<実績の概要>

平成25年度は、公益社団法人に移行（平成24年10月1日付）後も電話・面接相談、直接支援などの犯罪被害者等支援事業を引き続き実施いたしました。

また、平成25年度重点的に取り組んだ広報啓発活動事業では、今年度初めて、テレビスポット・JR中吊り・フリーペーパー・新聞等による啓発を行うとともに関係機関の開催するイベント会場においてのリーフレット等の配布やパネル展示、ラジオによる広報を引き続き実施いたしました。

犯罪被害者等講演事業では、人権教育の一環として実施の「心と命の大切さを培う」ための学校巡回講演活動に対して、生徒、保護者、学校関係者からも、非常に深い感銘を受けたとの声が寄せられております。

さらに、各種関係機関等での講演活動や広く県民の皆様に犯罪被害者等支援の機運を高めるための特別講演会などを実施いたしました。

人的な面では、支援ボランティアの育成のための養成講座や相談員の技能向上のための、継続研修を実施しました。

今回は、公益社団法人へ移行後の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業報告と決算報告を行うものであります。

具体的な事業実績は、以下のとおりとなっております。

平成25年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話相談に関する事業

実施回数	電話受理 件数	面接・直接へ 移行件数	警察情報 提供数	相談者居住市町名
148	97	51	3	長崎市54、佐世保市19、諫早市29、大村市9、 島原市3、南島原市1、雲仙市1、松浦市1、 西海市1、五島市5、対馬市1、長与町1、 時津町3、佐々町1、新上五島町7、県外6、不明6

2 面接相談に関する事業

	件(人)	延べ回数
相談員による面接	24	27
専門家による面接	1	2

3 直接支援に関する事業

	件	回	支援内容
支援員実績	13	22	○付添・役務等 : 裁判所 1、臨床心理士 4、自宅訪問 5 ○機関連絡調整他 : 弁護士 7、その他 5

4 自助組織に対する支援に関する事業

自助グループ開催 ; 計 12 回 (H25年4月 ~ H26年3月開催)

(長崎市 6回・佐世保市 6回、被害者等参加人数 : 延べ 22名)

5 広報啓発活動に関する事業

ア)一般広報活動

活動内容	開催日	対象 (開催場所等)
普及宣伝活動など	4月20日	暴力追放・防犯キャンペーン参加 (パネル等展示・広報グッズ配付)
	6月14日	長崎市医師会看護専門学校生に対する学校講演依頼
	7月10日	長崎市内高等学校連絡協議会に対する学校講演依頼
	8月22日	県警プロムナードコンサート参加 (パネル等展示・広報グッズ配付)
	9月18日	県警プロムナードコンサート参加 (パネル等展示・広報グッズ配付)
	10月15日	地域安全・暴力追放運動「安全・安心まちづくり長崎県大会」 参加 (パネル等展示・広報グッズ配付)
	10月16日	県警プロムナードコンサート参加 (パネル等展示・広報グッズ配付)
	11月中	長崎県医師会会員及び長崎市歯科医師会会員に対する賛助協力依頼 文書発送
	11月12日	県教育庁生涯学習課に対する学校講演依頼
	11月20日	県PTA連合会事務局長に対する学校講演依頼
	11月20日	県警プロムナードコンサート参加 (パネル等展示・広報グッズ配付)
	12月5日	センターの認知度向上のため、啓発用ポスター95部を長崎市へ送付し 市関連施設への掲示方を依頼
	12月7日	人権フェスティバル参加 (パネル等展示・広報グッズ配付・アンケート調査)
	12月18日	県警年末防犯コンサート参加 (パネル展示・広報グッズ配付)
	1月15日	県警年頭視閲式参加 (パネル展示・広報グッズ配付)
	2月9日	「平成25年度長崎犯罪被害者支援センター特別講演事業」 (パネル等展示・広報グッズ配付・アンケート調査)
3月1日	県警定期演奏会参加 (パネル展示・広報グッズ配付)	

テレビ・ラジオ・新聞等利用による広報啓発活動	4月中	第12期生養成講座公募（長崎新聞・ゆないと・自治体広報誌）
	10～12月	大村ポート大型電光掲示板利用による広報（センター事業・特別講演会）
	10～12月	FM長崎「決定版！FMヒットパレード」の商業的利用による広報（センター事業・特別講演会）
	10～3月	「HOT PEPPER」の商業的利用による広報（センター事業・特別講演会）
	12～3月	JR中吊り広告（センター事業・特別講演会）
	1～3月	NBC・KTNテレビスポット広報（センター事業・特別講演会）
	1月17日	長崎新聞広告掲載（センター事業・特別講演会）
	1月21日	KTN「GOPAN」番組内で特別講演の広報
	1月30日	NBC「あっ！ぶる」番組内で特別講演の広報
	3月26日	FM長崎「サンライズステーション」にセンター職員が出演し、センター事業について広報
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさいだより」作製
	8月	広報啓発用ブルゾン・キャップ作製
	9月	広報啓発用チラシ・ポスター・看板・パネル作製
	12月	特別講演会ポスター・チラシ作製
募金箱・自動販売機設置 （相談電話番号掲載、購入者・設置者・県民等からの寄付）	通年	募金箱設置活動（3月31日現在 61台 設置）
	通年	自動販売機設置活動（3月31日現在 75台 設置）

イ) 犯罪被害者等講演事業（学校巡回講演等）

① 学校講演

実施校数	内 訳			実施市町
20校	中学校 13校 (公立 12校)	生徒	3,165名	長崎市 7、佐世保市 1、諫早市 1、 島原市 2、雲仙市 1、長与町 1
		教師・保護者	296名	
	高等学校 6校 (公立 6校)	生徒	1,272名	長崎市 2、諫早市 1、大村市 1、 佐世保市 1、壱岐市 1
		教師・保護者	64名	
私立大学1校	生徒	22名	長崎市 1	

② その他の講演等

	活動内容	回数	聴講数
講 話 等	少年院に対する講話（福岡、佐世保）	7回	429名
	県警専科講話（若手警察官など）	3回	51名
	警察関係（署員、被害者支援ネットワーク会議）	9回	402名
	長崎刑務所収監者に対する刑執行開始時講話	17回	203名
	その他（児童相談所など）	3回	67名

6 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座（12期生）受講生11名

	講座	開催期間； H25年6月～11月（11回）； 修了 11月29日
講義内容	18科目	法律、社会福祉、更生保護、法テラス、被害者家族の声、ロールプレイング等
講師人員	11名	弁護士、臨床心理士、大学教授、県警支援室長、県警少年課サポートセンター長、保護監察所職員、被害者家族、長崎地検職員、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員等

イ) 相談員等研修関係

	内容・回数	参加者	
		全体	センター職員
研修会等	平成25年度 質の向上研修 上半期九州ブロック研修（福岡県・7月）	44名	5名
	長崎県子ども・若者支援機関等研修会（長崎県・7月）	60名	1名
	秋期全国研修会（東京都・10月）	500名	1名
	広域・緊急支援チームに関する説明会（東京都・2月）	23名	1名
	平成25年度 人権に関わる各種機関相談員研修会（長崎県・3月）	31名	1名
継続研修会	相談員研修； 7回 (被害者の理解、ロールプレイング、電話受理の基本、各種トラブル対応要領等)	30名	